

ぶらネットこまき

(古牧地区住民自治協議会広報紙)



第75号

古牧だより通算169号

男？ 女？ ジェンダーって？ 第1回人権セミナー盛大に

第1回人権セミナーが6月24日(水)に会場を埋め尽くして開かれ、ジェンダーについて考え合いました。

マンガ家 段丹映子さんの講演では、漫画とDVDの映像を見ながら「ジェンダーってなんだろう」との問いかけがありました。みなさんは何と答えますか？

小さい時はあまりジェンダーにこだわらないのですが、成長するにつれはっきりしてきて、社会的役割なども違っていたりします。



ジェンダーって何でしょう。そうです。「性差」です。だんだん男の子・女の子の役割がはっき

りしてくることも多くなります。もちろんそのことは本人の価値に関係するものではありません。

性別を分ける言葉にはどんな言葉があるでしょうか。

- ・男のくせに、女のくせにー
- ・男らしくしなさい、女らしくしなさいー

相反する言葉を長い間言われると、人は不安定になり身体への障がいが出たりします。自己嫌悪に落ちたり、背中が張ったり、肩が凝ったりすることもあります。

だから性別にとらわれないでお互いを認め合い、言葉で伝えることがお互いをわかりあえる大切なことです。(人権男女参画部)



みんな元気で幸せなまち 平成27年度古牧地区地域福祉大会

去る5月26日(火)、地域福祉大会が大勢の参加者のもとで大盛会のうちに開かれました。今年度の各部事業計画、福祉健康部、子育て支援部、地域助け合い事業、活動方針が発表されました。

福祉活動については、第1次地域福祉活動計画がこの3月終了し、第2次計画(平成27年~平成31年)がスタート。「支え合い、助け合い、みんな元気で幸せなまち、そんな



古牧を目指して」のスローガンのもとでの計画です。あかるい古牧を目指しての福祉活動の意気込みが感じられました。

また岸田隆氏(社会福祉法人森と木 総括センター長)を講師に「共に暮らす古牧を目指して」と題して講演。超高齢化社会や障がいとは何かを考え、古牧地区内の森と木の紹介などわかりやすいものでした。

(健康福祉部)

長野市、古牧地区ってキレイ? 上高田区で環境美化パトロール

上高田区では6月14日(日)、市が推進している「ゴミゼロ運動」で環境美化パトロールをしました。区や4団体の20人以上が5グループに分かれ地区内のゴミを拾いました。

終了後グループ内の話の中で「10年前に作業した時と比べ



るとタバコのすいがらやゴミが減った」という感想の一方、場所によっては「タバコのポイ

捨てが多かった」との声もありました。

今回は空き缶が数缶でしたが、昨年の秋は50数缶以上もありました。長い目で見ると数

字の上ではゴミは減っていますが、これは氷山の一角ではないでしょうか?

ゴミの減少傾向の今、もっと美しい長野市、古牧地区にしていきたいと思います。



パトロール時には、合わせてゴミ集積所の点検、アメシロの発生状況を確認して回りました。

(環境美化部)

公民館部「役員研修会」開催

日常のマナー『知っていそうで? なこと』

6月6日(土)に古牧公民館で役員研修会が開かれ52名が参加しました。今回は、財団法人「日本和装コンサルタント協会」・「和んだらんど」主宰の伊藤君代先生が「日常のマナー知っていそうで?



なこと」と講演。マナーは、自分とみんなの事を考えた上での立ち振る舞いであるのでお互いに相手を思いやって行動することが望ましいとお話しました。

マナーは、訪問のマナー・おもてなしのマナー・お祝いのマナー・お付き合いのマナーなど知っているようで知らないことが多々あります。

あいさつでは、あいさつをしながらお辞儀をせずに、はっきりとあいさつしてその後お辞儀をする。また訪問先でお土産を手渡す時「つまらないものですが」と手渡すのではな

く「私が食べたらとてもおいしかった」とか「このお店のお菓子評判が良い」などと手渡すと、相手も気持ち良く受け取れるのではないかと思いました。相手を思いやる気持ちを持って接していくことが大切だそうです。

実践発表では公民館の役員確保に苦勞している、サークル構成員の高齢化で存続が厳しくなることが予想されるなどの発表の一方、地区の特性を生かして公民館役員だけでなく住民やPTA役員・育成会役員ら全員が一丸となり一つひとつの行事を成し遂げている経験も語られました。

今回の研修で年間計画をしっかりとたて、地域に根差した文化活動・地域の特色を活かした公民館活動を実践しているのだと実感しました。(公民館部)



詐欺注意!! 「一人で行動しない。相談を」 防犯女性部前期防犯講習会・青色回転灯防犯パトロール講習会

古牧公民館で安全部会防犯部及び古牧地区防犯協会は6月7日(日)、防犯女性部前期防犯講習会・青色回転灯防犯パトロール講習会を開きました。中央警察署生活安全課、長水防犯協会の方を講師に女性防犯指導員・主任防犯指導員及び関係者・交通安全部員の70名余が受講しました。



宮澤防犯部長のあいさつ後、中央警察の内山係長を講師に青色防犯パトロールは地域の犯罪・事故を未然に防ぐ目的に活動するものと強調。パトロール時には①複数で乗車し、携帯電話・メモ用紙を携行する②犯罪・事故等に遭遇したら、まず安全を確保して連絡する一等等の基本が語られました。

中央警察署内で起きた特殊詐欺は、昨年よ

り15件も多く金額も140万円増の6,200万円です。

特殊詐欺を防ぐには①電話が掛かってきたら名前を聞き返す・確認する②家族で合言葉を決める③絶対に一人で行動しない④留守電を設定し相手の話を録音する⑤少しお金がかかりますが自動録音装置を設置する一の防止策の説明がありました。



人形劇で特殊詐欺・おれおれ詐欺を浜防犯女性部長も一緒に演じられ、受講者から拍手喝采の内に楽しい笑いの中、内容のある人形劇が終わりました。



(防犯部)

おかしな電話がかかってきたら一人で行動しない。迷ったらすぐ相談。

224-0110 (ニニヨン ゼロ110番) 中央警察署・生活安全課

『カキーン』とグランド・ゴルフ 小学生からおじいちゃん・おばあちゃんまで

6月13日(土)、古牧小学校のグラウンドで第5回目となる「世代交流オープングラウンド・ゴルフ大会」が開催されました。梅雨入りした長野地方も当日は早朝から青空が一杯に広がり素晴らしい大会日和となりました。



開会式では主催者のあいさつ、ご来賓のあいさつをいただき10名のみなさんで始球式。150名を越えるみなさんが集まりました。

グラウンド一杯に打球音、入った～の歓声が響き渡りにぎやかな大会でした。初めてのグラウンド・ゴルフをする小学生。おじいさん・おばあさんにあれこれ手ほどきを得なが

ら、元気にプレーしているほほえましい姿も見られ、世代交流の和が広がりました。

大会の始まりには武重住民自治協議会会長と傘木福祉部会長の二人がホールインワン! 参加した大勢のみなさんから大歓声が上がり楽しい大会となりました。



プレー終了の後、集計作業の間にみなさん、ホールインワンゲームを楽しみました。

(福祉健康部)

成績は次の通りです。

団体の部	1位		2位		3位	
	川端		中村		北条	
小中学生の部	三井ゆたか	五分一	新保りな	中村	細田愛奈	五分一
保護者の部	三上嘉津代	川端	岩本貴子	川端	島田元晃	川端
一般男子の部	中村邦雄	東和田	中村清	川端	平出悦二	西尾張部
一般女子の部	井原俊恵	西和田	相澤由美子	中村	塚田よし子	西尾張部

7月～8月の主な行事実施日のお知らせ

多くの皆様の参加をお待ちしています

事業名	実施日	場所	実施内容	お問合せ先
夏の交通安全運動	7月18日(土)		交通安全の啓発 (18日～24日)	交通安全部 224-8494
社会を明るくする運動集会	7月25日(土)	古牧公民館	青少年の非行問題の理解を深める	実行委員会(総務部) 259-8359
男性の料理教室	7月28日(火)	古牧公民館	家庭料理を学びます	ボランティアセンター 244-8159
古牧地区親睦ゴルフ大会	7月28日(火)	長野カントリークラブ	地域住民の親睦、コミュニケーションを図る	福祉健康部 243-3519
世代交流マレットゴルフ大会	8月2日(日)	長野運動公園	地域の活性化及び住民のコミュニケーションを図る	福祉健康部 243-3519
交通安全集会(特別街頭啓発活動)		区内の交差点(3カ所)	集会及び啓発活動(5日、12日、19日)	交通安全部 224-8494
夏季防犯夜間パトロール	8月上旬	各区	夜間における地区内、遊技場等のパトロール	防犯部 227-8219
介護者相談会	8月21日(金)	古牧公民館	介護における悩み事を気軽に相談ください	ボランティアセンター 244-8159

しゃばえんびつ



テーマを持つ

日々の生活は、とても慌ただしく過ぎていきます。

毎日起こる出来事に向き合っているうちに、なんとなく一日が過ぎてしまい、なかなか生きがいを見いだせない人がいるのではないのでしょうか？

私もその一人です。夢や目標に向かい取り組んでいるときは、喜びや張り合いがあって、ほとんど疲れを感じないと思います。その意味で、テーマを持って生きることを大事にしたいものです。

目の前のすぐに取り組む課題、短期のテーマがあり、家庭や職場で身近なことを一つ一つ実践することが、始発点、生涯を通じ何をしていくかという長期のテーマです。

具体的なテーマを持つことで生きる姿勢も変わるでしょう。たとえ壁にぶつかったとしても、それを成長の糧にすることができるようになるのです。

一日の生活を大切に、悔いのない人生にしたいものです。

(傳田 幸彦)

お詫びと訂正

第74号「長寿祝い」の記事(3ページ)に誤りがありました。お詫びとともに、訂正いたします。

(誤) 富沢敏夫氏 → (正) 富澤俊雄氏



古牧地区の世帯数と人口

27年6月1日現在

11,025 世帯

26,600 人

(男 13,070人)

(女 13,530人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会
(電話・FAX 259-8359)
(HP <http://www.komakichiku.com/>)
- 発行者 武重 博明
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 (有)小池印刷